

群馬県立
桐生高等学校
通信制

桐高通信



TEL 0277-51-1507 (通信直通)

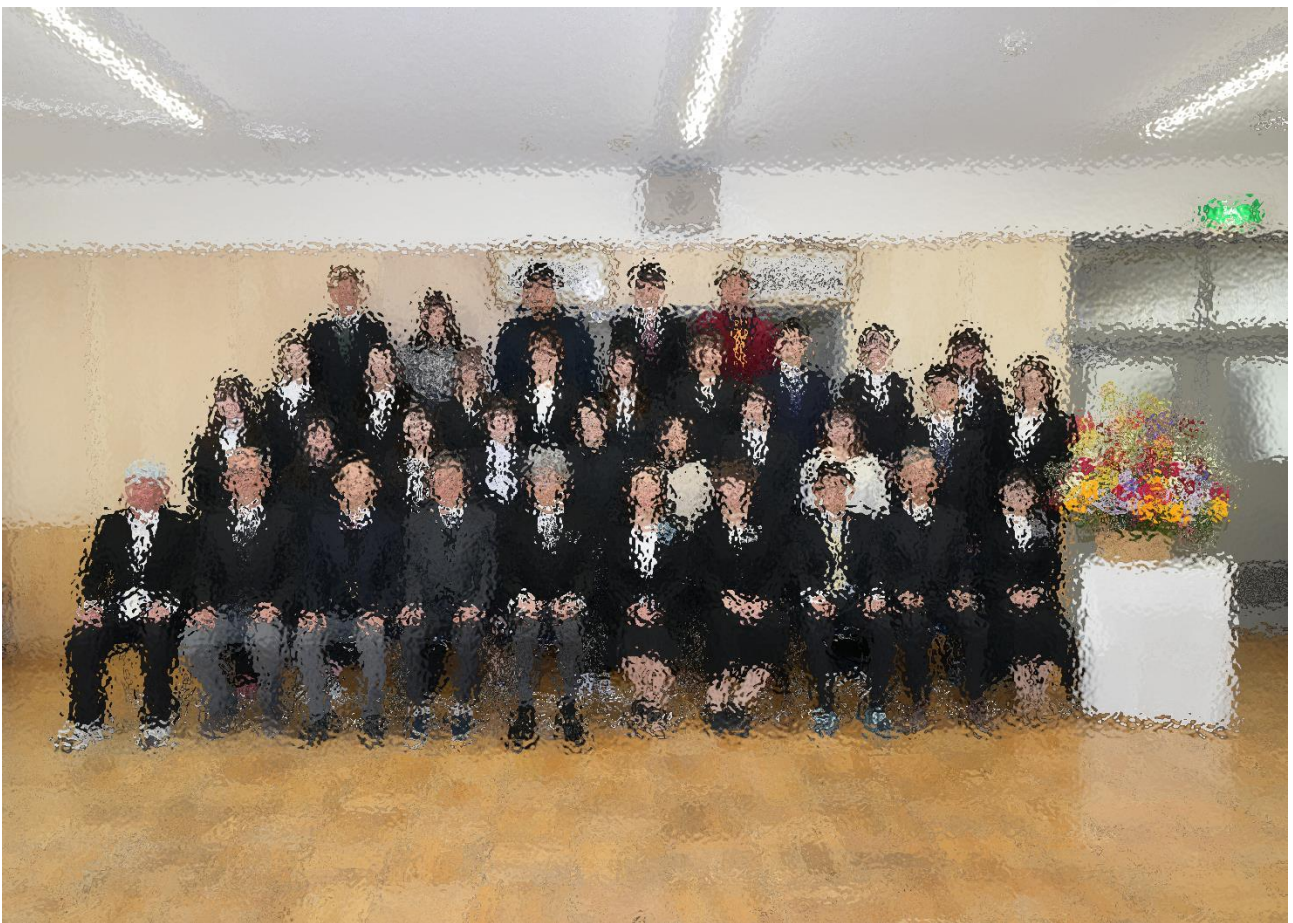
(事務室: TEL 0277-45-2756)

FAX 0277-44-2439

R7.3月号

Eメール kiryu-hs07@edu-g.gsn.ed.jp

卒業式



通信制 卒業の集いにおける「激励の言葉」より

教頭 三木 由美子

昨日までは春の空気が感じられましたが、今日は冷たい雨となりました。この寒暖差、皆様体調にお変わりはありませんか。三寒四温の環境の中でも、桐生高校にある多くの桜の蕾は、暖かさを待ちながら膨らみ始めています。

ご卒業、おめでとうございます。

卒業生の皆さんは今、何をどのように感じているでしょうか。少し振り返ってみると良いかも知れません。

皆さんはいろいろな思いを抱き、桐生高校通信制に入学してきたことと思います。だんだんと通信制の環境に慣れ、努力してきたことが実り、今日の日を迎えました。うまくいったこと、うまくいかなかったこと、そのすべてが経験となり、皆さんの今後の生きる力となることでしょう。

これからもさまざまな課題に直面することと思います。立ち止まることがあっても良いのです。季節と同様に、多少行ったり来たりをしながら、少しずつ前に進んでいってください。そうすれば、今まで見えなかったものが見えてくると思います。冬を超えて桜が咲くように。

通信制での学習は、主体的に行動することが必要になります。皆さんは、自ら計画を立て、努力することができたから、今日のこの日を迎えることができたのです。

私もこの二年、皆さんの成長していく姿をみてきました。二十六名の皆さんが卒業を迎えたことを、とても嬉しく思います。

ご家族の皆様、いままで本校通信制の教育活動にご協力いただき、感謝申し上げます。

最後に、卒業生の皆さん、そしてご家族の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、激励の言葉といたします。

卒業おめでとう

3月3日に卒業証書授与式が行われ、通信制から26名が卒業していきました。

はじめに、シルクホールにて全日制と合同の卒業式が行われました。通信制代表として山田樹莉愛さんが壇上で卒業証書を受け取りました。また、答辞は角田莉都さんが通信制で経験したことや様々な思いを述べてくれました。大変すばらしい答辞でした。

その後、桐生高校の集会室で通信制「卒業の集い」が行われました。保護者・在校生代表・同窓会代表に囲まれたなかで、校長先生から一人一人に卒業証書が授与されました。卒業生の皆さんは、晴れ晴れしい笑顔を残して巣立っていきました。心よりお祝い申し上げます、卒業生の皆さんの今後のご活躍をお祈り申し上げます。



合同卒業式にて、通信制卒業生の代表として卒業証書を受け取る山田 樹莉愛さん

卒業式 《 全日制・通信制 》

答 辞

やわらかな日差しがふりそそぎ、春の訪れを感じる季節となりました。本日はこのような式を挙行していただき誠にありがとうございます。全日制の皆さんと同じように、私たち通信制生徒26名も卒業式を迎えることができました。ご多忙の中、私たちのためにご臨席下さいました皆様に通信制卒業生一同、心より感謝申し上げます。

桐高通信の生徒として歩んだ2年半は、私を成長させてくれた大切な日々でした。私は高校1年生の秋、体調不良を理由に3年半通った中高一貫校から桐高通信へ転学しました。当初は、なじみある先生方や友達のいる環境で卒業することが出来なかった自分を悔やんだことを強く覚えています。しかし、今では通信制への転学という決断をしたことを心から良かったと思っています。

新たな環境への不安と緊張でいっぱいだった初めてのスクーリングの日、体育の授業で私はある女の子と友達になることができました。お話ししていくうちにその友達は年齢が私より3つ上であり、全日制高校では同時期に学校に在籍することはないのだと分かりました。通信制には幅広い年齢の方、様々な事情を抱えた方など多くの方が在籍しています。そんな私たちですが皆「卒業」という同じ目標を持ち、実現に向け日々励んでいます。通信制の学習は履修登録から自分で行き、レポート、テスト、スクーリングを規定回数こなさなければ単位を取得することはできません。1年間の学習計画を自分で立て、それを確実に遂行する必要があるため、計画力・継続力がより一層求められ、自分に責任も多くかかります。入学当初は慣れなかったこの学習システムでしたが、先生方が丁寧に説明して下さったことから不安も解消され、予定通りに単位を取得することができました。桐高通信には「急かず・休まず・諦めず」という三すず主義があり、この言葉は学習を進めていく中で私の根底にあり、力となってくれました。

私にとって桐高通信は単に勉強から得られる知識だけでなく、社会に出た際に役立つ教養も教えてくれた場所でした。私はもともと消極的な性格で人前に立ったり、自分の意見を言ったりすることが苦手でしたが、入学してから多くのことに挑戦し、自分の新たな可能性に出会うことができました。校内活動では生徒会に入り、学校行事をより思い出深いものにしてもらうため、仲間や先生方と協力して準備や運営に携わりました。行事を円滑に行うため、様々な人とコミュニケーションを取り、時に臨機応変に自ら行動する力がついたことは今後役立つ機会が必ずあるでしょう。また、生活体験発表会とよばれる、学校生活を通し学んだことを発表する行事に話者として出場したこともとても印象に残っています。私は自分を責めずに理解し、認めてあげることの大切さをお話ししました。自分のこれまでの体験を語ることに勇気がいりましたが、聴いてくださる方々に少しでも勇気を与えることができるよう、原稿を何度も推敲しました。当日はとても緊張しましたが、たくさんの方が私の発表に熱心に耳を傾け、メッセージをくださった時はとても嬉しく、やりきったという達成感に包まれました。これらの活動は以前の消極的な私からは想像がつかないほど大きなことで、新たな自分の一面が垣間見るとともに自身の成長を強く感じました。

私にとって、桐高通信への転学は当初思い描いていた自分とは異なり、この決断が正しかったのだろうかと思い悩む時期もありました。しかし、これらの貴重な経験を通し、人生において誤った選択はなく、歩んできた道全てが自らの財産となり、今後の自分に自信を与えてくれることを身をもって実感しました。私にそのような気づきを与えて下さったこの学校には感謝しかありません。私たち卒業生は春からそれぞれ新たな環境に進みます。そこで困難にぶつかることもあると思います。そんな時、桐高通信での経験が私たちの力となり、どんな困難も諦めずに乗り越えていけると信じています。

今日という日まで丁寧にサポートして下さった先生方、共に頑張ってきた友人、そしてどんな時も私の味方でいてくれ見守ってくれた家族、関わって下さった全ての方に心から感謝申し上げますとともに、本日ご臨席いただきました皆様のご活躍とご健勝を願ひまして、答辞とさせていただきます。



令和七年三月三日

群馬県立桐生高等学校通信制課程 卒業生代表
角田莉都

卒業の集い《 通信制 》



全員に卒業証書が手渡されました

各種表彰も行われました

表 彰

全国高等学校定時制通信制教育振興会長賞（修学優秀者）

浅野 凌雅

全国高等学校定時制通信制教育振興会長賞（生徒会活動功労者）

角田 莉都

全国高等学校通信制教育研究会会長賞

新井 萌

群馬県高等学校定時制通信制教育振興会長賞

山田 樹莉愛

桐生・みどり地区高等学校定時制通信制教育振興会長賞

石井 大珠

群馬県高等学校作文コンクール佳作

田中 愛七

終 業 式

集会室にて64名の生徒が出席して行われました。校歌斉唱、校長先生の講話の後、全体でLHRを行い、来年度に向けた話がありました。内容については、この「桐高通信」3月号に掲載されていますので、よく確認しておいてください。

校長講話

令和6年度 3学期の終わりにあたって

3月3日、通信制課程26名の皆さんに、卒業証書を渡すことができました。

卒業生に対して、次のような話をしました。通信制での学習は、非認知能力とよばれる数値では測れない能力を育む場であり、例えば、まじめさ、感情をコントロールする力、粘り強くやり遂げる力などが磨かれたこと、仲間や教師との出会い・対話によって意識が変わり、視野が広がったこと、少人数の通信制課程で培った自信や勇気を胸にこれからも励んでほしいこと、考えるだけではなく、行動してさらに自信をつけ、人の役に立てる存在となしてほしいこと、という内容でした。皆さんも、まずは卒業に向かって行動を続けてほしいと願っています。

さて、私にとって、今日は皆さんにお話しする最後の機会となります。そこで、自分の考えや行動を振り返ってお話しします。端的に言うと「話せば分かる」から「これでいいのだ」へ、です。

私は、25歳くらいまで「どんな人でも『話せば分かる』」と思っていました。「これが適切だ」と思うと、そう思わない人に対して「どう言えば理解してくれるだろう？」と恥ずかしながら考えていました。そんな私に、10歳くらい上の先生は「理解することはできない、それは価値観が違うから」と言ったのです。

価値観とは、大事だと思うものの優先順位です。例えば、友人と遊びに行く約束をした日と、家族で出かける日が重なってしまった場合、友人をとるか、家族をとるか、という判断が必要です。「どっちもある」という選択を決めるのはその人の価値観です。ペットにするなら、犬？、猫？、どっちでもないという人もいます。これも価値観です。

人はそれぞれ異なる価値観を持っています。だから、「どんな人でも『話せば分かる』」というのは間違いで、「話せば分かる人もいるかも」というのが適当なのだと考えます。「もしかしたら、この人は分かってくれる人なのかも」と考えて、まず話してみる、一緒に行動してみる。そんなことを繰り返して、その人との距離感を判断していくことが大切だと分かりました。人間だから合う合わないがあります。今でも、どのくらいの距離感で付き合うか、試行錯誤しています。

ちなみに、私を「どんな人でも『話せば分かる』」という考えに縛り付けてきたもの、それは、「こうあるべきだ」「これがよい」といった正義感のような気がします。もし、正義(Justice)について考えたい人がいれば、ハーバード大学教授のマイケル・サンデルさんの大人気の授業をもとにした全米ベストセラーがあります。その翻訳本「これからの『正義』の話をしてしよう」をおすすめします。

本題に戻ります。価値観が違う人、話しても分からない人、合わない人も、尊重するよう努力しています。それが「これでいいのだ」です。令和5年の「桐高通信」で書いたように、すべての出来事、存在をあるがままに前向きに肯定し、受け入れるように自分自身に言い聞かせています。肯定し受け入れることによって、重苦しい世界から解放され軽やかになるといいます。「あの人にとっては、あれでよかったのだ」というように他人を受け入れるのと同様に、あなた自身も受け入れてください。もし、うまくいかない自分であったとしても許してください。

今年度は今日で終わりです。4月には、また新たな出会いがあります。出会いには、うれしいものもあれば、そうではない場合もあるでしょう。たとえ、そうでない場合であっても、あるがままに受け入れてください。これからも皆さんが健やかに生活できますようお祈りしています。終わります。

令和7年3月9日

群馬県立桐生高等学校 校長 高橋浩昭

みをつくし

次年度へ向けて —単位取得を目指して！—

3月5日（水）は次年度の受講科目申請の締切日でした。順調に段階進行を果たした人がいる一方で、学習が停滞してしまい、単位修得が思うように進まなかった生徒も少なくないのではないのでしょうか。通信制の特徴として、自分で学習計画をたて、自らが意欲的に学習をすすめていかないと、学習を継続させることが難しいということがあげられます。

今年度末、RTS 締め切り日が近くなり慌てて学習に力を入れ始めた人も少なからずいました。履修期間は1年です。レポートは4月から等間隔で出すようにする、テストは受けられるようになったら早めの申し込み、レポートの内容を忘れないうちの受験、早めのスクーリング最低出席回数に到達等々、今年度の自分の学習の進め方を振り返って、次年度にどのようにすすめていくかのイメージを作っておいてください。年度末、卒業や段階進行などの個々の目標が達成されることを祈っています。

※ レポートの配布は、始業式（4月13日（日））以降です。

次年度の学習開始条件について

《次年度に、本校通信制で学習するには3つのことが必要です》

- ① 受講科目申請が済んでいる
- ② 教科書・学習書などの購入が済んでいる
- ③ **学校納入金及び受講料**（2014年度以降の入学生の該当者のみ）の払い込みが済んでいる

※ 受講科目申請期間は終了しています。

※ 教科書・学習書の購入期間は、4月10日（木）～4月26日（土）です。（4/20（日）は定休日）「教科書購入票」と代金を持参し、必ず期間内に購入してください。教科書のない状況で、スクーリングを受けることのないようにしてください。なお、4月13日（日）は、11～13時のみ販売です。（始業式のあと購入できます）

※ 学校納入金は、受講申請の際に配布した「払込取扱票」をつかって、郵便局で払い込んでください。納入期限は4月4日（金）です。

※ 受講料は、後日「納入通知書」を群馬県の緑色の窓付き封筒で送付します。銀行等で払い込んでください。納入期限は、事務室からの連絡に従ってください（昨年は4月26日（金））

次年度のスクーリング日・主な行事予定について

次年度のスクーリングの時間割や年間行事予定表は、4月13（日）から配付を開始します。
ただし、仕事の都合等で、スクーリングや学校行事のある日を早く知りたいという生徒がいると思いますので、現段階での予定をのせておきます。（変更になることもあるので、今後の連絡に注意してください。）

<定期スクーリング（日曜日）>

4/13（始業式等）・27 5/18・25 6/15・22 7/6・13・27 8/24
9/7・21 10/5・19 11/9・30 12/7・21 1/11・18 2/1・15
3/8（在校生オリエンテーション・終業式）

<おもな学校行事等>

4/13 新任式・始業式(午前)・入学式(午後)
27 総合探究スクーリング①・入学生歓迎会
5/18 生活指導講演会・防災避難訓練
6/15 運動会 /22 教育相談講演会
7/6 進路説明会 /13 進路講演会 /27 生活体験発表会
10/5 教育相談講演会・生徒総会 /19 奉仕活動
11/16 校外学習
12/21 クリスマス会 3/2 卒業式

<その他>

- ① スクーリングの授業を7限まで行う日があります。
- ② 特設テスト日・平日スクーリング等の日程は、4/13に配布する資料でお知らせします。
- ③ 卒業までに参加が必要な行事があります。また、総合探究の条件になっている行事もありますので、注意してください。

年度当初の日程について

4/13日（日） (午前) 新任式・始業式・各係からのオリエンテーション
 ※ スクーリング時間割等の様々な資料を配布します。<午前放課>
 (午後) 入学式
27日（日） (1～5限) スクーリング授業
 (6・7限) LHR・総合探究スクーリング①・入学生歓迎会
 ※ テスト受験の時間は、ありません。
5/18日（日） (1・2・6・7限) スクーリング授業・(3限) LHR
 (4・5限) 生活指導講演会・防災避難訓練
 ※ テスト受験は、1～2限のみです。

4月13日（日）の日程について

- ① 8:50から、「新任式・始業式」を行います。場所は視聴覚室（予定）。
- ② 始業式後に、「スクーリング時間割」「年間行事予定」等の配布を行います。
- ③ その後、各係から新年度に当たっての連絡等（オリエンテーション）を行います。
- ④ 午後は入学式です。在校生は下校となります。
- ⑤ 教科書販売（シロキヤ書店）11:00～13:00 「教科書購入票」・代金を持参のこと。

3 校内での服装ルールについて

桐高通信制では、入学時のオリエンテーションなど、全員の生徒に対して服装のきまりについて伝えてきています。その中に「前籍校の制服を着用しない」というきまりがあります。これは、他校の生徒が校内に入ることによる混乱や支障などを避けるためでもあります。このことに関連して、最近では他校の制服でもない「制服に類似」した商品が販売されています。「前籍校の制服」も「制服に類似したもの」も校内においては同じ判断となります。このようなことから「制服に類似したもの」も、校内では着用できません。今後登校時に着用するものとして購入予定のある人は、購入前に職員に相談してください。また、学校は「学習する」ところなので、タンクトップや腹部が露出するシャツ、ミニスカート等は相応しくありません。また、校内での帽子の着用も認めていません。運動着で授業を受けることは認めています。校内での服装ルールは必ず守りましょう。

4 貴重品の管理は各自で、その場を離れる時も持って移動しましょう。

5 学校敷地内には、関係者（本人・保護者等）以外は立ち入り禁止です。

車両届けが提出されていない車両も同様になります。また、昨年度登録できた車両でも、その後違法な改造等がされた場合は学校敷地内や指定された駐車スペースには止められません。

学校敷地内は関係者（本人・保護者等）以外は立ち入り禁止です。決められたルールは必ず守ること。事情があつて校内に入る場合は、事前に通信制職員に相談して許可を得てください。

6 全日制本校舎は使用が許可されている場所以外の立ち入りは禁止です。

桐高通信制は全日制校舎内にあります。使用できる教室等のほとんどは全日制と共有です。校内には立ち入り禁止区域が複数あります。絶対に入らないこと。また、トイレ等も使用できる場所が限定されています。分からないときは、必ず職員に確認し、勝手に行動することがないようにご協力をお願いします。

7 「県立学校における敷地内禁煙の実施」について

平成31年4月1日より群馬県内の県立学校の敷地内は全面禁煙となりました。敷地内に駐車している車内においても禁煙です。成人生徒の喫煙者の皆さんは、学校周辺や近隣のコンビニ等でのマナーを守っていただくようお願いします。また、未成年者の喫煙は法律違反であり、タバコ所持も厳禁です。（違反者は指導します。）

8 平日登校日等の校舎への出入りは本校舎中央2Fの職員玄関です。変更がある場合は、その都度事前連絡をします。

9 いじめのアンケートについて

令和6年度第3回のいじめアンケートではお世話になりました。今回のアンケート調査結果を含め、今年度3回行ったアンケートにおいて、いじめの報告はありませんでした。

小さな悩みでも、身近な人（親・友達・話しやすい通信制職員など）に早い段階で話してみることで、解消できたり適切な対応ができたりします。このほか、下記の公的な相談先などにも早めに相談してください。

24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310

こどもホットライン24 0120-783-884

027-263-1100

群馬いのちの電話 027-221-0783

また保護者の方には、アンケートの結果やお子さんの様子でお気づきの点がありましたら、早めに学校への連絡をお願いいたします。引き続き「家庭における見守り」をお願いいたします。



令和7年4月のスクーリング日及び登校日等について

日	曜	登校	テスト午前	テスト午後	日	曜	登校	テスト午前	テスト午後
1	火	×	職員会議		16	水	○	×	×
2	水	×	職員会議		17	木	午前×午後○	職員会議	
3	木	×	×	×	18	金	○	×	×
4	金	×	×	×	19	土	休業日		
5	土	休業日			20	日	休業日		
6	日	休業日			21	月	○	×	×
7	月	○	×	×	22	火	○	×	×
8	火	○	×	×	23	水	○	×	×
9	水	×	入学手続き		24	木	午前×午後○	職員会議	
10	木	×	入学手続き		25	金	○	×	×
11	金	○	×	×	26	土	休業日		
12	土	休業日			27	日	スクーリング (LHR・総探①・歓迎会)		
13	日	スクーリング (新任式・始業式・入学式)			28	月	○	×	×
14	月	○	×	×	29	火	昭和の日		
15	火	○	×	×	30	水	○	×	×

*テストは、5月18日（日）から実施予定です。

*桐高通信4月号でテスト実施日を確認してください。

